

2017 年度(平成 29 年度)納涼祭活動報告書

2017 年 (平成 29 年) 7 月 30 日
納涼祭実行委員長 105 葛西

1. 件名

2017 年度(平成 29 年度)納涼祭

2. 日時

2017 年 (平成 29 年) 7 月 22 日 (土) 17:30~22:00

3. 場所

日野平山台住宅屋上

4. 参加者

2017 年度役員 K プロ 納涼祭実行委員会ボランティアの皆様
日野平山台住宅居住者の皆様とご家族お友達 納涼祭ご招待者様

5. 活動内容

<会場設営・撤収>

- ・ 7 月 22 日(土) 8:00~ 参加者 20 名
9:00~ 屋上に飲み物を運ぶ
- ・ 7 月 23 日(日) 8:00~ 参加者 15 名
9:00~ 屋上に飲み物を運ぶ

<調理準備>

- ・ 9:30 集会室集合 参加者約 20 名(ボランティアの皆様を含む)。
- ・ 三和発注の食材の下ごしらえ。
- ・ 二手に分かれて作業、包丁などの不足はなくスムーズにできました。

<調理>

- ・ 三和発注の食材到着後 調理準備係から受け取り調理開始。
- ・ 午前~ 焼きそば調理(参加者 5 名)。
- ・ 午後~ 焼き鳥調理(参加者 6 名)。
- ・ 焼きそば・焼き鳥の調理に関しては、少人数でこなせる。

<昼食準備>

- ・ 三和発注の冷そば・うどん・かきあげ、各 40 食を参加者に配布。
- ・ ほとんどの方が、自宅に持ち帰って昼食をとっている。
- ・ 発注数で間に合いました。

<物品受け取り>

- ・ 10:00 三和発注の物品受け取り 604 鬼頭さん
- ・ 15:30 三和発注の物品受け取り 207 水澤さん、505 鈴木さん

- ・ 17:30 三和発注の物品受け取り 604 鬼頭さん

<受付>

- ・ 招待者様対応の打ち合わせをしていたので、特にトラブルはなかった。
- ・ 招待者様からの寄附情報の貼り紙を作成し、毎年玄関ホールに貼り出しているが、今年担当の 709 沼崎さんと打ち合わせして何とか連携ができました。屋上と玄関ホール、4 往復されました。貼り紙は約 2 週間掲示いたします。

<販売>

- ・ 焼き鳥、フランクフルト、日本酒、トロピカルドリンク。
- ・ バナナジュース、枝豆、お新香、スイカは無料配布。
- ・ にぎり寿司は例年通り、残りの 6 パックを 20 時過ぎに 200 円に値下げして販売。以外に、値下げしてもすぐ売れず、会場を回って販売したが、結局 1 パック売れ残りしました。
- ・ 焼きそば、助六の販売は特に問題はなかった。

<催し物カラオケのど自慢>

- ・ 19:00~20:00
- ・ 参加者 14 名

<福引き抽選会>

- ・ 20:00~21:00
- ・ 福引き券受付総数~64 枚
- ・ 福引き抽選担当を、1108 久米さんのお嬢様とお友達に依頼。
- ・ 数名のお子さんが集まってきたので、順番に福引き抽選をさせました。

<実行委員の時間>

- ・ 21:00~22:00
- ・ イベント終了後の有志の時間。

6. 問題点

<設営について>

- ・ 当日の屋上設営で、テントの支柱をフェンス近くのコンクリートの柱の横に固定するように指示したが、コンクリートの前で固定したテントがあったので、徹底して欲しい。今年は風が強かったので、毎年安全に固定するやり方を徹底したい。

<屋上のゴミについて>

- ・ 納涼祭の終了時間をアナウンスする時に、使用したテーブルのゴミの片付けを、再度アナウンスして欲しい。明日片付けるからいいという人が、ゴミを放置して結局最後に残った人たちがゴミの片付けをした。参加者にマナーを守ってもらいたい。

<販売について>

- ・ フランクフルトは、前売りチケット数+20%+αで、発注数とチケット数を合わせたはずだったが、何かの手違いで数本分が不足してしまった（代品として焼き鳥を渡した）
- ・ 今年は 505 鈴木さんの提案で、20 本ほどフランクフルトをホットドッグにして、販売したが大変好評であった。

- ・ 無料のお新香、枝豆、スイカ、バナナジュースのアナウンスをするとスイカ、バナナジュースはすぐなくなりました。今年のスイカの玉が昨年より小ぶりになった。
- ・ 会場で調理する焼き鳥は、紙コップに 4 種類を詰める作業は手間がかかるので人手を増やして欲しいという現場の声。
- ・ 一部、前売りチケットで焼きそばを購入し取り置きしていたが、なくなっていた。取り置きする際には、付箋などで購入者の名前を貼っておく方が良い。

7. 反省点

〈福引について〉

- ・ 毎年、抽選で景品総数と福引券の数が合わないと、いう事前の報告があったにもかかわらず、当日受付で、福引券と居住者名簿のチェックをして抽選箱に入れたが、福引券と景品総数の最終確認作業を忘れてしまったこと。
- ・ 景品総数 65 点に対し福引券 64 枚で、最後の特賞の福引券が無かったので、全福引券を対象に、敗者復活戦として理事長水澤さんに福引券を引いてもらいました。
- ・ 今回はたまたま景品総数より福引券が少なかったため、特に大きな問題にはならなかったが、改めて最終確認作業は重要である。
- ・ 抽選会で 1108 久米さんのお嬢様と友達にお手伝いしていただきました。お手伝いしたお礼をした方が良かった。

8. 改善点

- ・ 受付のそばに音響用のスピーカーがあり、音量が大きく受付での作業の妨げになったので、受付のそばに設置しない方がよい。
- ・ 販売品がわかるように、販売テーブルに貼り紙をした方がよい。毎年使用できるラミネートにしてはどうか。
- ・ 特に会場で最終調理する販売品は、手間がかかるので人手を増やした方がよい。
- ・ 福引き特賞のお米 10 キロは、持ち帰るには重たいので、お米券にして好きな銘柄を購入できるようにしてはどうか。
- ・ 参加者の声にもあるように、実用性のある景品にしてはどうか。
- ・ **QUO** カードは、利用できる店舗が限定されているので、商品券、ギフト券の方が利用しやすいのでは。
- ・ 福引で当たった方がその場にはいない場合(今年は 2 件)、景品に付箋など部屋番を貼って取り置きした方がよい。
- ・ 全体の福引きの景品数が多すぎ、時間がかかりすぎる。
- ・ 焼きそばの紅生姜、発注数 80 g×6 袋で足りず、2 袋買い増し。紅生姜の盛り付け量を決める必要がある。
- ・ 参加した子供達に、ささやかでも参加賞を配布してはどうか。
- ・ 子供達に蛍光棒(サイリューム)を参加賞として配布してはどうか。最近の 100 均には、子供達の興味をそそる品物もあるので探してみるのも良い。
- ・ 子供への参加賞、お菓子等の配布との意見もあったが、食べ物はアレルギーなどの問題があるので、控えた方がよい。スイカやバナナジュースの配布数を増やす方が望ましい。
- ・ 飲み物の発注の際、三和にお任せではなく、銘柄指定の発注にしてはどうか。
- ・ コカプールの氷が毎年足りなくなる。例年三和の店長さんが多めに提供してくれていたが、今年は発注通りで、ビールと氷に余裕がなかった。
- ・ ビールの銘柄に偏りがあったので、銘柄を増やした方がよい。

9. 参加者の声

〈景品について〉

- ・ 5等と6等の景品の値段が同じである点が疑問。
- ・ 6等の景品数が多過ぎる。
- ・ 当選数を多くするより、景品がもっと豪華で、当選してうれしいというような景品にしてほしい。
- ・ 実用性のある物が良い。
- ・ 福引き抽選時間が長すぎる。

〈カラオケについて〉

- ・ 出演者への参加賞があった方がよい。
- ・ 小さな子供達がステージで踊っていて微笑ましい。
- ・ 今年は子供の参加人数が多く、お祭りらしい光景だった。
- ・ 合間に子供向けの音楽も流してもいいのでは。
- ・ カラオケの時間帯に、蛍光棒(サイリウム)を配布してどうか、華やかになり、子供達も喜ぶと思う。

〈会場設営について〉

- ・ 朝早くから設営している K プロやボランティアの皆さんの姿に、体力的にも厳しいながら作業している姿にありがたく感じた。

〈飲み物の販売について〉

- ・ 飲み物の種類が少なく、ファンタだけではなくコーラ等もあればいい。

10. その他特記事項.

- ・ 古い大きなテントはかなり年数がたっており、かび臭いので是非買い換えて欲しい。テントの天幕のみの購入は可能か？
- ・ 古いガスバーナーの火力が弱く、加熱時間がかかった。途中から煉瓦を台にして火力を鉄板に近づけて調理したので、買い換え時期ではないか。また、もちつき大会の際も、お湯の沸く時間がかかるので。
- ・ 招待者リストのニッカホーム関東株式会社様、納涼祭当日に3人で来られたが、受付で、手ぶらできたので驚いた。居心地が悪かったのか、滞在時間は短かった。
- ・ 事前に調理研究会を行い、出席していると、焼きそば、焼き鳥の調理手順がわかり納涼祭当日の調理に手惑うことはなかった。
- ・ 前売りチケットの各階への仕分け作業は大変だが、人数が多ければ良いという訳ではない。